

# STANDARD TOKYO

2025年6月26日

各位

会社名 I N E S T 株式会社  
代表者 代表取締役社長 小泉まり  
(コード番号: 7111 東証スタンダード)  
問合せ先 管理本部 広報・IR  
<https://inest-inc.co.jp/contact>

## 特定子会社の異動を伴う株式譲渡契約の締結及び 2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の特定子会社である株式会社アイ・ステーション（以下、「I S T」という。）の全株式を株式会社N o. 1（以下、「N o. 1」という。）に譲渡することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 株式の譲渡の理由

当社グループは、現在、当社および連結子会社7社により構成され、中小企業および個人消費者に向けた取次販売を中心とした「ソリューション事業」を展開しております。

グループ各社の多くが個人向け商材の取扱いに注力する中、I S Tは法人向けの商材・サービスを主力として事業を展開してまいりました。

しかしながら、2025年3月期の業績において、個人向け他社商材の売上収益が前年同期比+229%と大きく伸長した一方で、法人向け他社商材は、I S Tが有する法人向けアセットを当社グループ内の事業構造では十分に活かすことができませんでした。

こうした背景を踏まえ、当社グループは本日公表した「I N E S Tグループ 中期経営計画」において、事業の選択と集中ならびにストック収益の最大化を中期経営計画における重点戦略として掲げ、個人向け他社商材へ経営資源の集約を進め、グループ各社のシナジー効果をより追求していく事業方針を決定いたしました。

I S Tが保有する法人向け販売網や商材ラインナップは、複数拠点における営業網や、IT・通信インフラ関連の提案力など、法人ニーズに特化した体制を有しており、グループ外の法人系事業主体との連携により、より高い付加価値の創出が見込める資産であると認識しております。一方で、個人向け商材を得意とする当社グループ内では相乗効果を享受しにくいことから、譲渡の検討を開始いたしました。

今回の譲渡先であるN o. 1は、法人向けに情報通信機器やOA機器の販売、保守、ITソリューション提供などを幅広く手がけており、I S Tの有する営業基盤や商材との親和性が極めて高く、事業面での統合によるシナジー創出が期待できます。このような背景のもと、I S Tが同社グループの一員として事業運営を行うことで、当社グループに属するよりも中長期的に大きな成長機会を得られると判断し、企業価値を最大限に引き出せる適切な譲渡先としてN o. 1を選定いたしました。

また、当社グループの財務面における構造的課題も、本譲渡を決定するうえでの重要な要因となっております。2025年3月期末時点における純資産合計は4,944百万円であるのに対し、のれん残高は4,053百万円と、純資産に占めるのれんの割合が約82%に達しており、バランスシート上の健全性に一定の課題を抱えております。これらは当時の成長戦略に沿ったM&Aによって形成されたものですが、現在の経営方針のもとでは、財務体質の見直しが必要な段階に来ていると判断しております。

今回の譲渡により、当該のれんの一部を現金化することで財務基盤の改善を図るとともに、得られた資金をストック収益の最大化に向けた成長投資へ再配分することで、持続的な企業価値の向上を実現できると判断しております。

以上のような事業的・財務的な総合判断を経て、N o. 1との間で本株式譲渡契約を締結することといたしました。

## 2. 特定子会社の概要

(1)	名 称	株式会社アイ・ステーション		
(2)	所 在 地	東京都豊島区東池袋一丁目 25 番 9 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 執行 健太郎		
(4)	事 業 内 容	法人向け事業 (法人・店舗向けソリューション支援)		
(5)	資 本 金	4,750 万円		
(6)	設 立 年 月 日	2022 年 12 月 21 日		
(7)	大株主及び持株比率	I N T株式会社 100% (注)		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は、当該会社の議決権の 100%を当社の子会社を通じて間接的に保有しております。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2023 年 3 期	2024 年 3 期	2025 年 3 期
	総 資 産	1,697 百万円	1,705 百万円	1,860 百万円
	純 資 産	305 百万円	315 百万円	205 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	15,251,321 円	15,766,142 円	10,250,624 円
	売 上 高	399 百万円	3,257 百万円	3,277 百万円
	営 業 利 益	3 百万円	△37 百万円	28 百万円
	経 常 利 益	5 百万円	△13 百万円	29 百万円
	当 期 純 利 益	△22 百万円	10 百万円	23 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△1,149,374 円	514,821 円	1,192,041 円

(注) 1. 本特定子会社の異動に関連して、I S Tが出資する株式会社 Gloria (出資比率 51%) の全株式も併せて譲渡予定ですが、同社は特定子会社の要件には該当していません。

2. 2023 年 1 月 23 日付「会社分割 (吸収分割) による当社子会社間の事業承継契約締結及び特定子会社の異動に関するお知らせ」にて公表したとおり、2023 年 3 月 1 日付で I S Tを吸収分割承継会社とする吸収分割を行っております。

3. 2025 年 1 月 16 日付「連結子会社 (孫会社) 間の吸収合併および特定子会社の異動に関するお知らせ」にて公表したとおり、2025 年 3 月 1 日付で I S Tを吸収合併承継会社とする吸収合併を行っております。

3. 譲渡の相手先の概要 (2025年2月28日時点)

(1) 名 称	株式会社N o. 1	
(2) 所 在 地	東京都千代田区内幸町一丁目5番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	辰巳 崇之	
(4) 事 業 内 容	情報セキュリティ機器の企画開発・製造・販売及び保守事業 情報通信機器・OA 関連商品の販売及び保守事業	
(5) 資 本 金	650 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1989年9月27日	
(7) 純 資 産	4,476 百万円	
(8) 総 資 産	8,706 百万円	
(9) 大株主及び持株比率 (上位10名)	辰巳崇之 15.57% 株式会社クレディセゾン 5.29% 光通信株式会社 5.14% 株式会社UH Partners 2 4.69% N o. 1従業員持株会 4.08% 久松千尋 2.48% 岩崎泰次 1.98% 竹澤薫 1.85% 桑島恭規 1.77% NTT・TC リース株式会社 1.76%	
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません。

4. 譲渡株式数及び異動前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	20 株 (議決権の数: 20 個) (議決権所有割合: 100%)
(2) 譲 渡 株 式 数	20 株 (議決権の数: 20 個)
(3) 譲 渡 価 額	I S T の普通株式 1,400 百万円
(4) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0%)

5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2025年6月26日
(2) 契 約 締 結 日	2025年6月26日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2025年7月1日 (予定)

6. 今後の見通し

本株式譲渡により、I S Tは当社の連結範囲から除外される予定です。

## 7. 業績予想の修正

なお、株式譲渡に伴い2025年5月20日に開示いたしました2026年3月期通期連結業績予想につきまして下記の通り修正いたします。

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	20,000	250	45	0.4
今回予想修正 (B)	17,000	250	45	0.4
増減額 (B-A)	△3,000	—	—	
増減率 (%)	△15.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	18,960	208	42	0.39

## 8. 修正の理由

本株式譲渡により、I S Tは当社グループの連結範囲から除外されることとなるため、当該事業に係る売上収益を業績予想から控除いたしました。

一方で、営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、ストック収益最大化に向けた先行投資の実行時期や規模の見直しを行うことで、利益水準の維持が可能と判断し、前回公表予想から変更はございません。

以 上